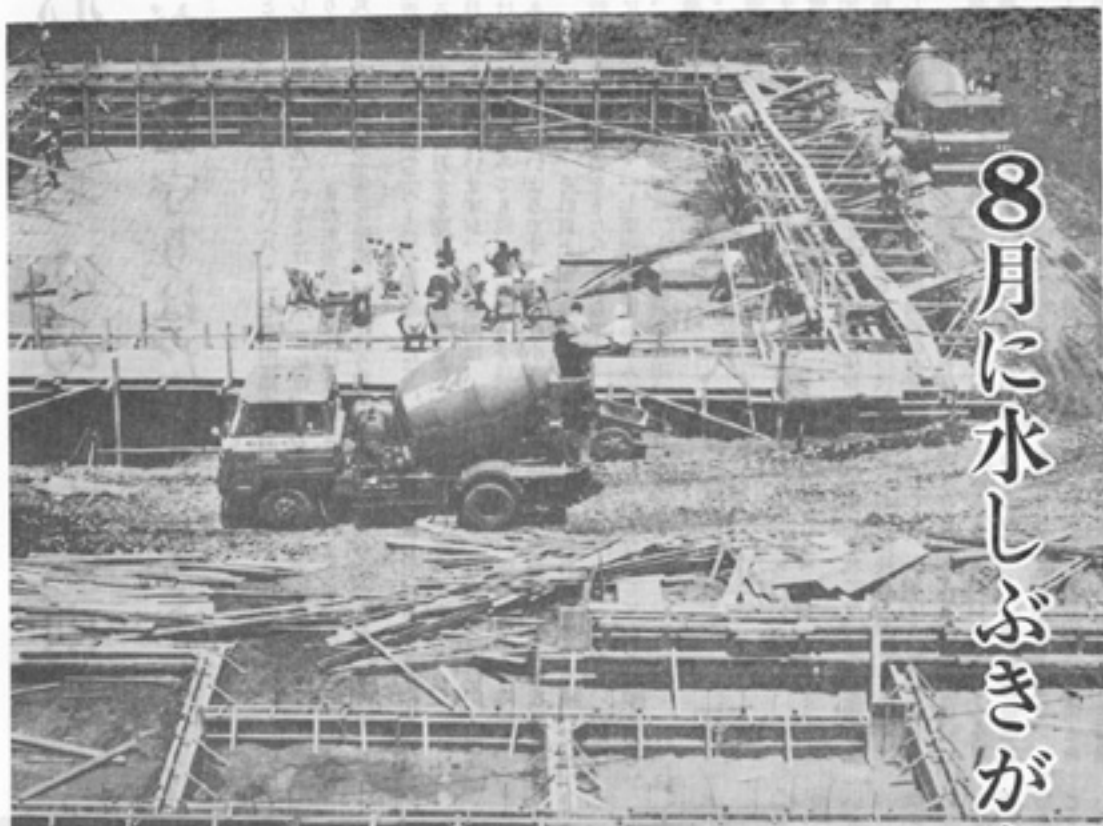




8月に水しぶきがあがる

東中学校で、8月1日オープンをめざして、現在、プール工事が急ピッチで進められています。このプールは長さ25m・10コースという、市内では最高の規模で、高速の循環装置をはじめ、男女別の脱衣室・便所、シャワー室、消毒そう、管理室、監視台などがあります。工事費は1,050万円で、6月13日に起工式が行なわれました。

7月の

広報メモ

七月の生活は「つゆ明けをまっ」ということになります。長期天気予報などによく注意して、七月の計画をたてましょう。

1日 国民安全の日。

5日 市農業委員選挙告示、立候補受け付け開始。現代花嫁教室講座開講午後一時三十分 市役所。

7日 小暑、七夕(たなばた)、美濃加茂踊り保存会役員会 午後六時 中央公民館。

11日 ラジオ体操講習会 午後一時 中央公民館(十二日まで)。

13日 下米田の盆。古井の水道山まつり。出し物と写真コンクール(十五日) 上古井商店街一帯。

市青年陸上大会 午前九時 東総合グラウンド(市総合体育大会陸上の部も兼ねる)。

15日 市農業委員選挙投票日。投票は午前七時から午後六時まで。

18日 現代母親教室講座開講 午後三時 市役所。

19日 第二回自治会対抗野球大会監督会議 午後一時 市役所。日本ライン花火大会、午後七時三十分 ライン公園。

22日 巡回行政相談 午前九時 中央公民館、午後一時 古井連絡所。

23日 上古井の盆。

25日 市内小中学校一学期終業式。

26日 第十五回正夏夏期講座三笠宮殿下、妃殿下 講師として

ご来市。

やってきた災害シーズン

心配なつゆあけの豪雨

わが家の守りはだいじょうぶか

ことしも、あの恐ろしい(八・一七豪雨)集中豪雨が発生しそうな季節を迎えました。順調に進んでいるとはいえ、市には、まだ復旧途上の工事現場が多くあります。この上に、また災害があつてはたまりません。いまこそ、みんなが一丸となって、この災害を未然に防ぎよう努力しようではありませんか。

気象庁が発表した七月の予報によると、本格的な夏は今月半ばからで、つゆあけころには局地的に大雨の恐れがある……とのことです。

この集中豪雨は、梅雨前線が北上するとき、この前線上に低気圧が発生しておきるものと、台風や熱帯性低気圧が前線を刺激しておきるものがあるようです。

昨年の八・一七集中豪雨は、台風の勢力が北陸付近で弱まり、水分の多い気団が、厚い雨雲をつくり、雷を伴って、美濃加茂市内加茂郡内など周辺に、局地的に約三百、という大雨を降らしたものとわけています。

したがって、いちばん気がかりになるのは、つゆあけの豪雨ということになります。

ことしも、その豪雨シーズンを迎え、市は、市長を本部長に防災

計画(三ページを参照)をたて、予防に万全を期すよう対策もたてられています。この豪雨は、専門家がみても現在のところ予想がでないようです。どんな小さな川でも、それ以上の雨が降れば大きな被害をもたらすからです。

八・一七豪雨の被害からみて、山間部では、とくに沢の周辺、山

まず人命尊重

わが家の防災計画

昔から「備えあれば憂いなし」ということわざがあるように、いまからみれば、集中豪雨の対策をたてておく必要もあるようです。

この対策については、みなさんご家庭で、いろいろな研究が行なわれていることと思われすが、たいせつなことは、尊い人命をなくしたり、けがをしたりしないこ

や川に接している家などに大きな被害がでています。

しかし、この地区のほか、市内には床上、床下浸水する地域も、市街地・農村の別なく増えています。「わたしのうちは、だいじょうぶ」といったあまい考えは、いまからなおしておく必要があるようです。

とです。それには、まず避難方法を

をはじめに決めておくことです。

とくに、小さな子どもや老人、病人などのみえるご家庭では、いちばん安全と思われるところを早め

にきめ、一・二回程度の避難訓練をしておく必要もあります。



42年7月豪雨で浸水した太田町下町地区で活躍する消防団、自警隊

所への順路をきめておくこともたいせつです。

このほか、一般的なことは▽テレビ、ラジオの気象情報に常に注意すること。

▽家族防災会議をもち、各人の受持分をきめておく。

▽非常時の持出物を整理しておくこと。この場合、重要な金品については、ひとまとめにして、いつ

でも避難できるように。例……簡単な食料、飲料水、ローソク、懐中電灯、マッチ、トランジスタ・ラジオ、毛布、ロープ、長ぐつ、応急薬品、ビニール布、重要な書類、印かん、応急修理に大工道具等

▽町内で会議が開かれた場合、危険な場所をみんなで話し合う。

▽常にどぶそうじをしたり、便所にはふたをしておく。

新防災計画を確立 県とは無線で情報交換

市では災害シーズンを前に、いままでの防災計画を再検討、集中豪雨・台風などの災害に対処するため、新しい防災計画をつくりました。みなさんの積極的な協力をお願いします。



庁舎屋上にたてられた無線塔

市の防災計画は、集中豪雨・台風をはじめ、あらゆる災害を考慮し、予防対策と災害時（災害発生後）の適切・迅速な処置ができるようつくられたものです。

しかし、災害は発生が予想されるものと、予想のまったくできない

ものがあり、市だけでは万全を期すわけにはいかないようです。地域の特異性、千差万別な家庭からみても、みなさんの協力がなければ、市の防災計画も「机上の空論」になってしまうおそれがあります。

美濃加茂市と、加茂郡・可児郡内の町村間で、組合立の中濃体育館が、市内に建設されようとしています。

組合立で

中濃体育館を建設 一市二郡で 幅広く活動の場を

これは、さきの六月七日、一市二郡で組織されている、可茂地域広域行政推進連絡協議会（各市町村長と議長で構成）で、中濃体育館建設についての議案が審議され組合立で建設することに意見が一致しました。

この体育館建設については、美濃加茂市は四十三・四年の二カ年継続事業として、市民体育

館を建設することに決定していましたが、八・一七集中豪雨災害発生のため、一年延期して、ことしと来年の二カ年で完成しようとして、

館を建設することに決定していましたが、八・一七集中豪雨災害発生のため、一年延期して、ことしと来年の二カ年で完成しようとして、

中央部にありながら、全体的な諸行事を行なう施設がない。②このような施設は、美濃加茂市単独の事業としてでなく、広域的施設として、広く

住民の活動の場にして施設を充実する。……などから、可茂地域の組合立体育館として、建設されることになったものです。

体育館の構想は、鉄筋コンクリート二階建てで、一階にはステージや各種のスポーツコート二階には六百人以上収容できる観覧席が設けられる予定です。

市役所庁舎屋上に立てられた無線塔は、大きな災害があっても、パタリと切り換え、刻々と情報が送れるうえ、県がチャットした情報も、すぐ市に報告されるというものです。

ご家庭では、まず人命尊重を第一に考え、二階以上の「わが家の集中豪雨防災計画」を参考に、しっかりとした防災計画をおたてください。

再検討された防災計画は、予防に重点がおかれ、危険なところを調査して、改修・補強を行ったり、洪水時に備えて、くいや、土など資材を用意したり、また予測できる大雨や台風は、注意報が警報で知らせる……などが骨子になっています。

また、この計画には、災害が予測されると同時に、災害対策本部を設置、市長を本部長に各担当班が編成され、災害時の応急処置、救援活動、復旧体制がとれる仕組みになっています。この配備体制は、「注意報」がでると、まず第一非常配備で、太田地区の職員と土木課・担当課の職員が配置につき、状況が厳くなるに従って、第二非常配備、第三非常配備に切り替え、市内各地区の消防団員の応援をえて非常活動を開始します。

このほか、ことしの防災計画の大きな特長は、県本部との通信網が確立されたこととあげられます。

市役所庁舎屋上に立てられた無線塔は、大きな災害があっても、パタリと切り換え、刻々と情報が送れるうえ、県がチャットした情報も、すぐ市に報告されるというものです。

昭和43年度納税成績

納税組合 全町100%完納
全 般 // 99.71%

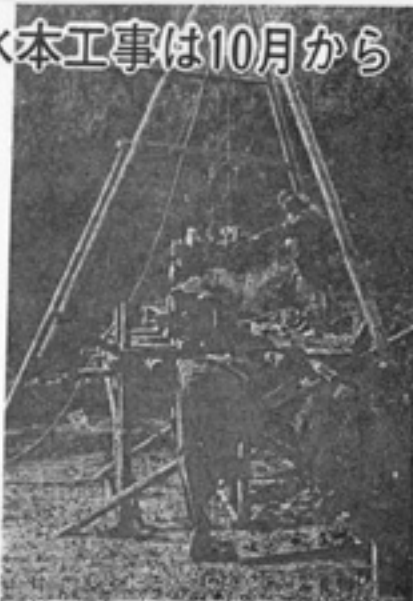
	課定	収納
市(県)民税	9,529万円	9,489万円
固定資産税	6,938万円	6,927万円
軽自動車税	875万円	869万円
計	17,342万円	17,285万円

市民のみなさんありがとうございました。明るいまちづくりに一層努力します。

美濃加茂市長 岸 東 八 郎

市議会議員 山 下 稔

右岸用水本工事は10月から



七宗村地内で行なわれたボーリング工事

昭和四十九年に通水が予定されている木曾川右岸用水事業は、ことしに入ってから事業を進める公団事務所が本郷町一丁目に関所される一方、着々とその準備が進められていますが、建設省で設計書が認可になり次第、本工事も十月には着手されるようです。

水資源開発公団木曾川総合用水第二調査所によると、本工事は、建設省の認可の關係から、ことしの十月といわれ、工事は、上流部の加茂郡白川町取水口付近から山にトンネルをくり抜く工事が始められていくようです。

現在、各所で進められたボーリングのデータをもとに、工事上の専門的な資料づくりや設計書が作られています。

このトンネルは、延長九・三キロで、取水口付近から加茂郡七宗村まで六・三キロを白川トンネルといい、川辺町下麻生地点で左右両幹線水路に分水されて、飛騨川を

渡る三キロを麻生トンネルといわれています。白川トンネルの直径は三・三メートルで、毎秒最大で九・五四メートルの水が流れます。この工事が始められると、引続いて開水路工事も予定されており、受益地の各地で、力強い建設のひびきが聞こえるようになります。このように、右岸用水事業も着実に進められています。一方市でも、五月に四十人の土地改良区総代がきまり、六月には用地対策委員も委嘱して万全の備えを働かれています。受益地のみなさんもお一層ご協力ください。

右岸 用地対策委員 きまる 任務は地元と公団との相談役

市では、木曾川右岸用水事業を進める公団（水資源開発公団）と地元とのあいだを円滑にとりまわめていただく用地対策委員会が六月六日発足、同日、創立総会も開かれました。

創立総会は、市内六カ町（伊深三和町を除く）から選ばれた百十五名の用地対策委員によって開かれ、岸市長、竹村公団調査所所長のあいさつに続いて、規約を審議・決定しました。

この用地対策委員のしごとをかんたんにまとめると次のようになっています。

- (1) 公団が必要とする幹線水路などの売り渡しと補償などについて地主と交渉、あつせんをする。
- (2) 公団の行なう事業に伴っておきる苦情や、要望に対して公団と相談する。
- (3) 公団から、地元にお願ひされる事項のおしらせ……など。

このほか、用地対策委員は、これから本格的な工事が始まると、たくさんの方の請負業者などが入ってくるため、地元のみなさんからいろいろの問題がもち込まれることでもあります。

邦崎、日比野隆、渡辺重孝、板津金次、渡辺鋭一、柴山登、渡辺久亮、板津国雄、山田一、若宮俊一、渡辺春見、多治見銀一、渡辺孝男、堀部通、岸馬和雄、松井良夫、日比野三三、渡辺英義

▽ 山之上 十一名

鹿野留一、寺沢要一、小藤静、中島与兵衛、佐口宗、加藤茂、山田道明、酒向三、大野公夫、福田達雄、高井節夫

▽ 蜂屋 二十五名

酒向弘、酒向重、長瀬誠、加納茂、村瀬正之、美濃輪敬市、納土好、納土三、川合利道、岸逸美、川合春令、小原春一、堀川芳郎、堀部不二夫、堀部賢、木下銀一、野呂信一、川合一夫、坂井善、平野千年、坂井吾一、堀部昭二、小関勇石原鎮雄、木沢敏雄

▽ 加茂野 十七名

森田順一、北原道夫、深井正夫、恩田栄太郎、三輪太一郎、森田利徳、藤吉信雄、藤吉等、酒向敏明、藤吉俊文、今井義雄、梅村茂、高井正直、棚橋、岡宮博、高井道一、木村久祐

▽ 下米田 二十名

馬場俊一、山田近良、早川元治、日比野名寿雄、岩井鋭一、酒向留矢野一男、長谷川修一、加納敏夫、渡辺牧雄、堀部茂、藤茂、佐合高夫、渡辺昇、佐合貴一、佐合春雄、野田金八郎、奥村茂治、大杉学、佐藤国一

佐光秋夫、長谷川順夫、渡辺重、板津清之、山田哲郎、佐光正司、板津由夫、渡辺純一、花村順一、豊吉輝雄、佐光弘之、林俊、佐光秀夫、大沢亨、後藤茂、井神照尾、大沢広高、西村義隆、山田茂、山田春男、小島正平、三品善一

▽ 古井 二十名
板津謙治郎、渡辺開三郎、大畑

夏休みの家庭教育

指導意識おさえて自主性を尊重

勉強 勉強 勉強 では逆効果

市内の小中学校は、今月二十六日から夏休みに入ります。

子どもは開放感に胸をふくらませ大きな期待をもって学校を離れます。

それが、休みも終りに近づくと「早く学校が始まってくれないかな」と思われるご家庭があるのではないのでしょうか。

そんなご家庭に、少しでもお役にたてばと、今月は夏休みの家庭教育について、ポイントと思われるものをとり上げてみました。

意識大い

夏休みの家庭教育

夏休みの期間中、児童生徒のくらし方については、市内それぞれの学校から、その学年にあった具体的な内容が指示されます。

家庭では、まず、これを正しく理解する、その次に、子どもに自主性をおいて計画に動員を与えることなどが大きな役目でもあるようです。

夏休みは、ほかの休暇と比べ期間も長く、家族と一緒に生活する時間も多いため、暑い時期にあたるため、自然に家庭教育の意識も大きなものがあるようです。

じょうふなからたて
元気に二学期を迎えよう

笑顔で迎えた夏休み中に、怖い水泳の事故、交通事故などによって、二学期から登校できないほど悲しいものはあります。

夏休みには、美濃加茂市からこんなニュースが報道されないようみんな子どもを事故から守ってください。

小学校の児童や、中学生については、まだまだ家庭や先生方の保護・指導は必要です。

近所の川から、近所の道からといった安心感が、案外あなところから——と思う事故が多いのです。

子どもが外出するとき、は、とくに交通事故にあ

わないよう、心がけさせることもたいせつなことです。

また、夏休みは規律正しい学校の生活から解放されるため、生活の規律が乱れるものもあり、非行化してとりかえしのつかない事故をおこしやすくなります。

この時期は、児童生徒ばかりでなく、一般的にみても遊びや、いたずら、暴力などがめだつて多くなっているようです。

このため、加茂市・市の関係者が事故をおこしやすい場所を巡回、犯罪や事故の防止に努められ

生活に規律を

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

あつ、きょうも

生活規律の六カ条

まず、家庭でも、じょうぶに注意してください。

1 よき勧告者になろう

子どもさんが夏休みの計画を立てるときは、親も積極的に相談にのってやってください。千差万別の家庭では、それぞれの家庭に合わせた、無理のない計画がたてられるのがたいせつです。

2 朝一同じ時間に起きる

朝一子どもと親が同じ時間におき、夜一だんらん時間をもち、こんなことも、親と子のつながりを深めるのに役立ちます。

3 勉強は自主的に

保護者自身の指導意識がからず、子どもに「勉強・勉強・勉強」では、かえって夏休みの意義がはたさないものになってしまいます。

通学しているときにできない読書の実践・研究や、平素遅れている得意の科目をとりもどす計画を自主的にこなせ、自信をつけさせましょう。

4 子ども会に参加させよう

子ども会は、よい友だちづくりにもなり、多彩なプログラムによって、グループ活動をたのしませ

学校きらい・外出きらい
がふえやす
いことはのびのびと



てくれます。子どものかくれた才能は、案外、親が気づかないうちに、グループの友だちによって大きく伸ばしてくれるようです。

5 働く喜びを与えよう

親と子がじょうぶに話し合い、その子にできる仕事を与え、働く喜びを味わわせてみてはいかがでしょうか。過保護と思われる現代の子どものくせ、家族の一員として仕事をうけもち、家庭の仕事を理解させるよい機会のようなものです。

6 食べ物に好き嫌いをなくそう
なんでもよく食べる子どもは元気、勉強もよくできるようです。

5日告示 15日投票 農業委員選挙

任期満了による市農業委員の選挙は、5日告示(立候補受付)され、15日が投票日です。農政一般に積極的に関わり、理解ある人を選びましょう。

農業委員会委員選挙で、投票できる方、または立候補しようとする方は、通常行なわれている選挙とは異なり、いろいろの要件が必要です。

その要件(資格)は、とくに違うと思われるものに、①十歳以上の農地を耕作しているか②その親族・配偶者で年間おおよそ六十日以上の耕作従事日数がある③農



日本ライン花火大会
7月19(土)午後7時50分
太田町ライン公園

ことしの花火大会は、好評のスターメインパレードを中心に、豪華な打ち揚げなど趣向をこらして夏の夜空に火の供養をはなばなしく展開します。ご期待ください。

パトナールが市街地をパレード夜の火のページェントに花を添える昼の行事として、富田女子高、岐阜卓高のバトナールを先頭に、交通安全パレードを太田・吉井地区の市街地で、午後3時から行ないます。

花火打ち揚げ現場付近および風下での自動車の駐車はご注意ください。 美濃加茂市観光協会

業委員選挙人名簿に登録されている人……などとなっています。

票所へお出かけください。

選挙区と定員

選挙は七月五日に告示され、同十五日が投票日となっています。立候補手続きなどは、五日の告示前に、なるべく早く市役所(総務課内選挙管理委員会)か、もよりの連絡所へ問い合わせ、準備してください。八日締切りです。

なお、投票時間は午前七時から午後六時までで、即日開票で、新農業委員がまします。

投票日には、みんなそろって投票

票所へお出かけください。

第一選挙区(太田・加茂野)定員六、第二選挙区(古井地区)新住居表示地区も含む・下米田と牧野定員八、第三選挙区(山之上・三和)定員五、第四選挙区(蜂屋・伊深)定員七、計二十六。

このほか、選挙によらない委員が、学識経験者で議会の推選により五名と、農協代表一名、農業共済組合代表一名で、合計三十三名が定員です。

社会教育モニター募集

市教育委員会では、広く一般市民から、社会教育に関心ある人の意見、要望を聞くこと、社会教育モニターを募集しています。

モニターの仕事は、モニター会議において意見・要望を口頭で述べるのが年二回と、テーマに従って文書で意見を提出するのが年二

回程度となっています。

募集人員は十名で、地方公共団体の議員、公務員、社教団体の長および幹部は応募できません。

希望される方は、官製ハガキに氏名・年齢・職業を書いて七月十五日までに申し込んでください。謝礼は年額二千元。

現代母親教養講座

市教育委員会では、移り変わりの激しい現代に母親としてより一層教養を高めてもらおうと、ことしも次の要領で現代母親教養講座を開きます。

受講希望の方は、早めに申し込みください。

受講期間と時間
七月から十二月まで、毎月一回(第三金曜日)午前十時から十二時まで。

現代花嫁教養講座
毎年好評の現代花嫁教養講座は、ことしもバラエティに富んだ内容で、充実した講師陣を遣え次により開きます。

ご家庭に、職場に、友だちの関心などに希望される方がありましたら、ぜひ、この講座をうけられるようおすすめください。

受講期間と時間
七月から十二月まで、毎月一回(第一土曜日)午後一時から三時半

二つの教養講座へどうぞ 受講料は100円です

市役所三階大会議室
申込方法
七月十日までに、直接市教委社会教育課まで申し込んでください。郵送電話でも申し込みます。

なお、この七月十日以降でも、定員を越えないかぎり申し込みます。

定員と受講料
定員は百五十名、受講料はわずかの百円です。

充実している講師陣
第一回 七月十八日
「人ごとではない、少年はどう成長するか」……など、岐阜婦人少年室長 久保田新苗

第二回以降の講師は、成田鋭一(名古屋保育短大、佐藤道太郎(中部工大、織田正(岐阜大、佐々木子(NHK名古屋、大山昭夫(多治見保健所長。

「体の健康・心の健康」加茂高校長 小山勝(前県保体課長)

第二回以降の講師は、樋谷定子(米国大使館中事務所、大山昭夫(多治見保健所長、成田鋭一(名古屋保育短大、佐藤道太郎(中部工大、(なお十一月からは新築の文化会館で開く予定です)

市役所三階大会議室
申込方法
七月十日までに、直接市教委社会教育課まで申し込んでください。郵送電話でも申し込みます。

なお、この七月十日以降でも、定員を越えないかぎり申し込みます。

定員と受講料
定員は百五十名、受講料はわずかの百円です。

充実している講師陣
第一回 七月十八日
「人ごとではない、少年はどう成長するか」……など、岐阜婦人少年室長 久保田新苗

第二回以降の講師は、成田鋭一(名古屋保育短大、佐藤道太郎(中部工大、織田正(岐阜大、佐々木子(NHK名古屋、大山昭夫(多治見保健所長。

市役所三階大会議室
申込方法
七月十日までに、直接市教委社会教育課まで申し込んでください。郵送電話でも申し込みます。

なお、この七月十日以降でも、定員を越えないかぎり申し込みます。

定員と受講料
定員は百五十名、受講料はわずかの百円です。

充実している講師陣
第一回 七月十八日
「人ごとではない、少年はどう成長するか」……など、岐阜婦人少年室長 久保田新苗

第二回以降の講師は、成田鋭一(名古屋保育短大、佐藤道太郎(中部工大、織田正(岐阜大、佐々木子(NHK名古屋、大山昭夫(多治見保健所長。

〇〇〇〇〇〇そろってご参加ください〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

8月3日(日)から東総合グラウンドなどで

軟式野球を通じて、みなさんが明るく健康な生活をしていただくため、次により第2回自治会対抗野球大会を開催します。どしどしご参加ください。

と き 8月3日(日) 午前8時開始

試合日は、3、10、17日の各日曜日

と こ ろ 東総合グラウンドほか5会場

主 催 美濃加茂市、美濃加茂市自治連合会

主 後 援 〃 体育協会、軟式野球連盟美濃加茂支部

参加資格

①自治会に加入している市民で年齢30歳以上の者 昭和44年7月31日生以前の者

②1自治会1チームを原則とする。編成が困難な場合は、太田・古井地区は3自治会以内、山之上・蜂屋・加茂野・下米田は5自治会以内、伊保・三和は全町で1チーム編成することができる。

③1チーム監督以下20名以内で編成のこと。優勝チームには優勝旗(持回り)、三位まで賞状・賞品、参加全選手に参加賞

表 彰

試 合

用具服装

トーナメント7回戦、5回7点コールド、延長は2回までで抽せんの上勝敗をきめる

①服装は、スポーツができる服装。

②スパイク、スリッパ、ぞうり、下駄などの使用は禁止。

③バット、グローブなどはチームで用意。

④ボールはL号、主催者が用意。

主将会議

参加申込

7月19日(土) 午後1時 市役所大会議室

7月19日午後1時までに市教委社会教育課まで申し込むこと、申込書には自治会長の記載証明が必要です。

そ の 他

問い合わせは、市教委社会教育課 電話2111

自治会対抗 野球大会の お知らせ



ストップ！ いねむり運転 休養があなたを守る

夏に多い交通事故には、いねむり運転やわき見運転による大きな事故がみられます。

この原因の一つに、夏は高温多湿のため寝苦しく、つい夜遅くまでおきているくせがついて、過労

に陥つた...というのがあります。過労に陥ると、注意力・行動力・判断力、そのほか安全運転に必要な運動感覚がにぶります。

このため、信号や障害物・標識などを見落したり、見あやまった

りして、ブレーキの踏み遅れによる衝突・追突などをおこし、惨事を招きがちです。

とくに運転者は、交通事故を未然に防止しなければならぬ責任が大いなので、手前、ハンドルを握るに当たっては、休養と集中を

つとめ、いつも心にゆとりをもつて運転しなければなりません。

過労のおそれのあるときは、思いきって運転をとりやめるよう事前に適切な措置をしましょう。

市職員募集

市役所職員を、次のとおり募集します。希望される方は、早めにご応募ください。

職種と人員
一般行政職(事務系、技術系)土木・農業土木・建築、保母および消防職。採用人員 若干名

資格
市内に六カ月以上の在住者(技術系を除く)で、一般行政職は、昭和四十四年、四十五年高等学校卒業以上の学歴を有する者。また消防職については、学歴を問いませんが昭和四十二年から四十五年

に高等学校卒業に相当する者。受験手続 市秘書企画課にある申込用紙に、健康診断書・学校の成績証明書、写真などを添え、七月十日までに申し込んでください。試験 第一次 七月十五日 一般知識および教養試験、第二次 七月二十五日 口述・身体検査。合格発表 七月末日

給与 高卒で二万二千円程度、このほか、期末・勤続・扶養・通勤手当などが支給される。くわしくは秘書企画課秘書係へお尋ねください。

岐阜県警察官募集
岐阜県では、ただいま警察官を募集しています。人員は第一次が四十人、第二次が六十人で、一次は十月、二次は明年四月採用です。資格 高校卒業程度の学力が必要で、第一次は昭和四十八年四月二日から二十六年四月二日まで、第二次は十九年四月二日から二十七年四月一日までの出生の男子。

試験 第一次 八月三日、第二次 九月七日
受付締切日 第一次 七月二十三日、第二次 八月二十七日
合格発表 第一次 八月中旬 第二次 十月上旬
この試験について、くわしくは加茂警察署または、近くの駐在所でお尋ねください。

「可茂斎場」完成 使用は七月一日から
市と六町(加茂・可児郡内)の組合立で建設が進められてきた「可茂斎場」の竣工式は、六月二十九日太田町境松の現地で行なわれました。使用できるのは七月一日からで、使用料は次のとおりです。

〇中学生(十二歳)以上 二千円
〇小学生(十一歳)以下 千五百円
〇丙 物 五百円

今後、太田・古井の都市計画区域にある墓地へ埋葬される場合は、できるだけ火葬にしてください。

じょうぶな子どもに育てましょう



各町を巡回します

赤ちゃんの検診

従来、加茂保健所で行なわれてきた乳児検診は、住民の利便などを考え、ことしから各町で行なうことになりました。

該当される方は、必ず受けてください。

この乳児検診日程については、市報六月号でお知らせしていますので、ご存じの方も多いかと思いますが、まだ、ご家族、親せき、知人で知らない方がありましたら、このことをお知らせください。乳児の内容は、将来とも健やかに育つため、総合的な診察

栄養・食中毒・伝染病

高温多湿の夏を迎えると、私たちの食欲はおとろえがちになり、とかくサラリとしたソーメンとかお茶づけだけですませがちですが、これでは暑さに対抗する体力をささえることができません。

暑さに負けないためには、赤痢や日本脳炎など恐ろしい伝染病から身を守るためにも、野菜・魚・肉などバラエティに富んだ食事をとることがたいせつです。とくに脂肪、たん白質と生の野



菜にあるビタミン類はこの季節こそ多くとることが必要です。

しかし、この季節は食中毒のシーズンでもあります。少しきさいがもったいない……といつてきのうの残り物を食べないよう心がけてください。

察が専門医らによって行なわれ、適切な指導・助言があります。

該当者 昭和四十四年一月一日から六月三十日までの出生者

料金 無料

日程 暑いときですが、ところによっては混雑するところもありますので、早めにお出かけください。

該当者に受検票を発送

結核健康診断

結核の早期発見のため七月八日から二十四日まで、市内七十二カ所へレントゲン車が巡回します。

この細かい日程については、市報六月号でお知らせしましたとお

なんでもないようなことですが手を洗うということは、赤痢や食中毒防止の重要なポイントになっています。

こんな単純なことと思っても他に予防のきめがけない以上、常に手を洗うよう心がけましょう。

また、この季節は全国各地で日本脳炎発生というニュースを耳にします。予防は、まず蚊にくわれ

ないようにすること、炎天下で帽子をかぶらずに遊んだり、つかれすぎたりしないことです。くれぐれもご注意ください。

28日	伊保連絡所	1:30~2:00
"	三和	3:00~3:30
29日	古井	1:30~3:30
30日	加茂野	1:00~2:00
"	下米田	3:00~4:00
31日	下古井公民館	1:30~3:30
8月		
1日	中央公民館	1:00~4:00
4日	蜂屋連絡所	1:30~2:30
"	山之上	3:00~4:00

りですが、各家庭へは市保険厚生課から受検票が届けられます。受検票には該当する方の氏名と生年月日など必要事項と、その裏面には、巡回日・場所・時間などが印刷されています。

該当する方は、この受検票にある事項をもう一度確認、もよりの場所へレントゲンを受けてください。

もし、この受検票が各町の診断日まで届かなかった場合は、各町の連絡所へ申し出になるか、直接保険厚生課まで、ごめんどうでもお知らせください。

診断日 下米田八日、三和九日、伊保十日、加茂野十一日、蜂屋十五・六日、山之上十六・七日、古井十七・八日、二十一・二日、太田二十二・三・四日。

心配ごと相談

心配ごと相談所は、毎週木曜日午後一時から中央公民館で開設しています。秘密厳守、無料です。どんな心配ごとでもどうぞ。

10日 大野 純一・酒向 慎二
17日 日比野 康・久保田 沢雄
24日 岩井 茂・朝日 敏一
31日 横山 くに・浅野 若雄
8月7日 竜山 良典・三品 英一
巡回相談 (古井連絡所)
14日 岩井 茂・朝日 敏一

今月の納税

七月三十一日かぎり
固定資産税 第二期分

今月の在宅医

6日 岡田病院 (電話) ⑤二〇七二
13日 日江井外科 (電話) ⑤二六二四
20日 古井医院 (電話) ⑤二二五三
27日 日比野耳鼻科 (電話) ⑤二〇九七
8月
3日 丹羽眼科 (電話) ⑤二〇六一
▽緊急外科病院
6日 木沢病院 (電話) ⑤二一八一
13日 太田病院 (電話) ⑤二二五一
20日 野尻病院 (電話) ⑤三五〇〇
27日 木沢病院 (電話) ⑤二二八一
3日 太田病院 (電話) ⑤二二五一